



アンケート

新婚旅行の計画

その1 推薦コース

- ① 推薦される旅行コースとそのコースへの助言を:
- ② その旅行コースに必要な日数と費用は:
- ③ 推薦される理由

飛・松実

- ① 往一日目、神戸20時発の別府航路(紅丸、紫丸)一日目、別府14時40分着
- ② 復二日目、別府―松山・道後(大分発9時50分の飛行機を利用、松山着10時35分)四日目、道後―

神戸(12時40分発の飛行機を利用、伊丹着13時55分)

- ② 旅費一人約一万円、宿泊二泊(別府・道後)一人約五千円、合計一人約一万五千円です。二人で三万円と別に予備金若干を用意すること。

時間と費用が許せば、別府から阿蘇へまわるのもよいでしょう。

- ③ 豪華船で瀬戸内海を、飛行機で印象深い旅をしたい。別府の地獄めぐり、松山で子規や漱石の「坊ちゃん」の遺跡をみる。

(川崎重工業・秘書課長)

高橋美子

- ① 山、それも中部地方の雄大な山がよろしい。コースはなるべく



人のすくなくところを選ぶべし(夏は登山者で交通機関が混雑するのを覚悟されたい)

- ② 必要な日数は最低三日位から多いのは何日でも。上高地なら新婚向きのホテルもあるから何日でも滞在されるがよい。但し登山ブームだから早目に予約しないとダメ。つともホテルがだめならキャンプ村でテントも楽しいでしょう。費用も少しかからデラックスまですぎます。

③ 推薦する理由は、俗なコースより、大自然の雄大さに向たれるところがよろしい。何組も他の新婚旅行組と合致して気になることがない。山へ登る人たちは総じて行儀がよく親切で気持がよい。

新婦も、やれドレスを着替えたとかくだらない、虚栄心をふりまわす気遣いもないし、大きな荷物を負った新郎は大いに頼もしく見える。真夏を一寸はずして行けば、満員ということもない。下界でうごめいているのがバカバカしくなる位だから精神面でも、また肉体面でも少々の胃腸病やノイローゼなら完べきなおる。

(ラジオ関西アナウンサー)

松本照夫・圭子

- ① 一日目―式を挙げ六甲山麓の静かなところか、あるいは京都、大阪のホテルで一夜を過ごす。
- 二日目―第一つばめで小田原経由箱根へ。強羅で一泊
- 三日目―早雲峡、芦ノ湖、十国峠を終って伊豆へ。伊東で一泊。
- 四日目―伊東から大室高原を経て東京へ。東京で一泊。
- 五日目―飛行機で伊丹へ。帰神。
- ② 四泊五日、交通・宿泊費合わせて約四万円。
- ③ 三日目の箱根―伊東コースでは時間的に十分余裕があるので、強羅公園の散策、芦の湖でのボート遊び、とくにカメラ携行の方には思い出深い数々のスナップが納められることでしょう。

四日目の伊東の近くでは、大室高原、一碧湖、川奈ゴルフ場など、見るべき所もあるが、東京の夜を大いに楽しむためには、大室のシャボテン公園で一遊びする位が適当でしょう。私たちが東京へ足をのばしたのは、東京での新婚披露も兼ねていたためでもあります。別にその目的を抜きにしても東京のはなやかな夜の、二人だけのプ

ロムナードは、思い出深いものになることでしょう。

(積水化学工業KK勤務)

西脇米良

- ① 10月初めごろの「上高地・志賀高原コース」。標高千五百メートル以上の場所のため朝晩は非常に寒く、毛衣品の携行が必要。山々の用意をすれば気楽に清遊できる
- 神戸―名古屋―松本―上高地(二泊)―松本―長野―志賀高原(二泊)―長野(車中泊)―神戸。
- ② 上高地二泊、志賀二泊、車中一泊、合計五泊六日、交通費旅館代(寿周遊券)約二万五千円、食事その他五千円、雑費みやげ代など五千円、合計三万五千円。
- ③ 秋冷のさわやかな山気に満ちあふれた高原を、いろいろな色づいた木々にかこまれた道を散策してお二人の愛を語るには、とてもすばらしく、ロマンチックです。季節的には10月初旬が、人もすくなく最適です。それに費用も案外すくなく、すばらしいハネムーンをすごすことができます。

(日本毛織KK勤務)

中川義信・多恵子

- ① 第一日―式の疲労を回復して元気でハネムーン(密酒を飲むための謂)に出発するためにも「一夜」の宿としては神戸(季節にによっては六甲、須磨を含めて)大阪、京都のホテルが望ましい。
- 第二日―「第一つばめ」で沼津まで行き、ここからバスで天城温泉郷へ向い嵯峨沢か湯ヶ島で投宿(とくに新婚向きとしては、嵯峨沢館。山の幸、海の幸の盛りたく

さんなオイル焼も名物だけのことはあり、家庭的なふん囲気が味わえる)

第三日―バスで天城越えをして下田へ出たついでに足をのぼして石廊崎までまわる。宿は河津温泉郷の中から適当に選べばよい。(今井浜温泉の今井荘が設備面でもよく、交通も至便)

第四日―伊豆半島東海岸を北上して伊東へ行き、国鉄に乗りかえて上京。両人の在京友人を招待して簡単に披露するために都心のホテルが好都合。(銀座東急ホテル、日航ホテルなど)

第五日―新婚割引を活用して飛行機(新婚席優待)で帰西すればバテなくてすみます。

- ② 交通費と宿泊費で四万円強。
- ③ 月々みな伊豆廻遊コースならやはりオーソドックスな新婚旅行コースとして推薦できます。右記伊豆の二旅館ともにバス付きの個室が完備されていますからホテル的なよい環境といえます。この程度なら、朝早く起きる強行軍でもなく、十分にカメラを楽しむ限り旅行をしたためたりできます。よう。(東洋棉花KK勤務)

井上正男

- ① 早春、南九州一周(神戸基点)岬、一面の菜の花の歓迎。
- 5-6月には信州または北海道(ちようどこの頃は信州、北海道の春にあたり、花々が満開)
- 7-8月は伊豆 大島(水泳、八月の椿：二度咲く)。四国―足摺、室戸(熱帯植物がいっぱい)涼線として信州、美しヶ原、霧ヶ峯、蓼科秋は大山(中国一周)冬は南紀―伊勢志摩へ。スキ

旅行で志賀、新潟(二月雪まつり)②早春、四泊五日(往、船、紅、紫丸)約二万円。信州一週間約二万円。四国五日約一万五千元。中国地方一週間約三万円、南紀五日約二万円、スキー旅行二週間(または十日)約三万〇(いずれも二人分の費用概算)

③ 寒さの残る九州は、はや春の菜の花が満開、観光設備もとのい往復とも関西汽船くれない、むらさきを使うとその豪華さはすばらしい。静かで楽しめる場所がよいでしょう。

その二 思い出コース

- ① お見合いですか、恋愛ですか結婚記念日は。
- ② ハネムーンはどちらへ。(日数と概算費用も)
- ③ 結婚式当日、またはハネムーンでの思い出を。

大村喜久子

- ① お見合いです。
- ② 昭和36年5月7日
- ③ 裏盤梯、那須方面へ七日間、費用は十万余
- ④ オリエンタルホテル五階ホールで夕方から夜にかけた披露宴は謡やスピーチと共にありがたかったです。ウエディングから振袖に衣更えして拍手とフラッグジュに迎えられ、花嫁気分にあふれていたとき、突然ユラユラとゆれはじめた大きな地震、百人近いお客さまも一瞬シーン。かつらに振袖ではどうにもならず(となり)にしが

みつくわけにもゆかず)いとも静かに座っていてあとで「落つていた」と讃められたものの何ともきつと地神(震)も拍手して祝ってくれたのだらうと勝手な解釈をしている次第です。しかしほんとにびびりました。

(芦屋市西蔵町三)

遊木洋一

- ① お見合いですか。(強いて言えば恋愛)
- ② 昭和32年5月21日
- ③ 名古屋から中央線で長野へ出須坂―菅平―菅平口―新鹿沢―上州三原―浅間山ろく經由―中軽井沢―小諸―小淵沢―茅野―蓼科―茅野―松本―名古屋―神戸。四泊五日(車中泊)で二万円でおつりが二千円余。

④ この旅行計画は、当時としてはまだ珍らしいコースだったらしく交通公社でプランを示したところ「こんなコースは始めてなのでバス連絡があるかどうかわかりませんが」と念を押されたほどイワクつきのものでした。須坂からバス旅行が続くのですが、21日に出発して車中一泊、須坂へは22日の到着でしたが、冬季運休のバスが丁度この日から運転を開始することになっていて、初日の一番バスに乗ることになったわけですが、そんな事情でバスの整備がよくなかったのか、須坂を出て、8キロほどのところ「仁仙」で故障。乗客は私たち二人だけでした。運転手は気の毒がって須坂まで連絡して臨時のバス一台を呼び(このバスは空でやってきました)、これに乗り替えて下さいといわれたときは、こちらの方



ピンクコーナー

今月号は本誌も「新婚特集」ですが、本欄もひとつベッドの話のプレゼントとしましょうか。日本でも近ごろの若い世代はベッドが大好きです。東京で男女の大学生を調べたところ五八%までがベッド・ファンでした。日本式ふとんの希望者はわずか二一%にしか過ぎませんでした。

ところが、日本の住宅でどこにベッドを持ちこんだらいいのでしょうか。ベッドというのは元来、ドアと壁で仕切られていて、カギがかけられる個室ということが前提条件になります。ことに欧米では最近では裸体で眠ることが流行しているそうですから、なおさらのことです。日本の住宅へベッドを持ち込むことが困難なため、新婚の夜はぜひホテルになさいませ。さ小ばなしを一つ。

新婚のホテルへ着いた二人、さつそく夫はカギをかけて新妻の服をぬがせるのに夢中です。そしてやっと彼女を全裸にしてベッドの上へ抱きかかえて行きました。彼女の身体がベッドについたとたん花嫁は叫びました。「十五分フラット!」男がケゲンそんな顔をしていますと花嫁はいいました。「えらいわ、あなた、いままでのレコードは、ジャンの十五分二十二秒だったわ!」

(T)

が気の毒になってしまいました。

さて、旅行も二分の一が過ぎて新鹿沢から蓼科へ向うコースでは上州三原から草軽電鉄に乗りかえて中軽井沢へ出る予定でした。しかしここでも計画の奇抜さがたつたバスの到着が遅れ、電車に乗り遅れてしまいました。この電車に乗れないので中軽井沢で列車に間に合はないので困っている、土地の人が「浅間高原バスが今日から走っているから、それに乗んなさい」と教えてくれ、勇躍乗り込んだしだいです。おかげで浅間のすばらしい景色が見られ大喜びしました。(この旅行では土地の人の親切が、大へん嬉しく感じられました)旅館では新鹿沢の「鹿沢館」に宿りましたが、大へん感じのよい宿でした。

ただ二日目に、どこかの中学生の修学旅行と同居になり生徒の行儀が悪く、新婚旅行というのがなかったのか、私たちの部屋のフスマを、そーときて、サツと開けてはダダ：と走って逃げて行くのは弱りました。始めは子供のすることだからと苦笑いしてましたが大勢でそれも相当にひつこいのでこちらもうとうとう腹を立て、電話で先生を呼び出して「あなたの学校では、大した教育でもできないでしょうな」と散々文句をいってやっとなんかになったことがありました。

(県職員)

新しい門出を祝つて

三条東洋樹

一日二十四時間の中には昼と夜がある。昼の世界のことは誰もが注

意し努力し、成功者に成ろうとするが、夜の世界のことは無視されがちである。

しかし、人間の幸福とは案外、夜の世界と関係が深いものである。太陽が西へ沈んでから朝までの長い時間を、快眠もとれず悩ま苦しむ人は、如何に昼の世界の成功者であつても、不幸限りの人である。若者よ！昼の世界の成功者になると同時に、夜の世界の幸福者に成らんことを祈る。

中西咲子

まことに愛されるということ程うれしいことはございません。いつまでも、終りなく愛されるために、私どもは結婚というたいへん大きな重荷を、背負ひこみますが、自由の身の渴望の辛さと思ひ合わせれば、それが、吾が身を飾る幸福な着物にちりばめた、綺麗な宝石の重みだと、すぐに気がつくことでしよう。

そう申すね、結婚は「着物」でございませぬ。「性」は美しくても、はだかで街は歩けません。

「私着物に興味はないわ」などとそっけないことを仰言らずにいい色の着心地よい着物をあなたの愛情と家計簿で創り出していらつしやれば、

結婚万歳、愛されること万歳でございませぬ。

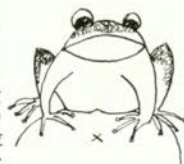
おめでとうございます。(画家)

古林喜楽

結婚式当日の式なり、披露のみんなの話をテープにとつておいて時々二人ででき感激を新らたにしないさい。予算があればスライドでも(ハミリならもう一つよろしい)カラー・フィルムをとつておいて、時々二人で眺めなさい。

(神戸大学教授)

ピンクコーナー



「ベッドこそ、この世の最良の場所である。なぜならわれわれに生涯のもっとも美しい三分の一をすくすからだ」といった人があります。そして「なぜベッドの発明者に銅像を建てないのか」と不思議がっております。エジプト人も美しいベッドをもっていました。高い足台の上にのせられた豪華なベッドでした。ギリシヤ人も美しいベッドをもっていました。象眼細工をし、脚は象牙でできていました。ローマ人も美しいベッドをもっていました。ベツコウや象牙や、金や銀の象眼細工をした素晴らしいベッドでした。ルイ十四べも美しいベッドをもっていました。四一三個の豪華なベッドのうち、一五五個は特大のベッドでした。フランスの歴王たちはベッド大臣に謁見をたまわりました。それなのになぜ日本人だけがベッドをもなかつたのでしょうか。例によって小ばなしを一つ。

若いオフィスガールが、下腹部がせり出してきたので、さっそくお医者のところへまいりました。しかし、さすがに気が引けたのか、モジモジしながら「あの先生、私、タンスの角にでもお腹をぶつけたんだと思いますわ」先生笑いなから「いやこのふくれかたはタンスではありません。きっとベッドの柱なんですよ」

(T)

御 結 婚 メ モ

美容室エリザベス

(本店) 生田神社前③三二五八、支店 阪神芦屋駅前②四〇六七) 美しい花嫁姿、それは女性の一生に一度の願いです。初代遠藤波津子女史直流で東京風な晴姿に手早く、初々しくお支度いたします。婚礼のお支度(和装)二千〜三千円(洋装)千〜二千円お色直し千五百円お化粧お髪直し五百円御カツラ御使用料千〜千五百円、出張料金(神戸市外別)五百、千円その他貸衣裳の用意もあります。衣裳部(東灘区住吉町⑥六三八八)

高橋靴本店

(元町三③一七二〜七七八二) 楽しいハネムーンのお伴をするスーツケースは(三千〜六千円皮製)、ソフトなもののグツと固い感じの型が皆様のお好みです。そして誰もが気軽に持てて永続性のきくことがお買物のポイントです。ポストンバック(三千〜六千円皮製)

二つ茶屋(元町三③〇七五五五)

御婚礼引菓子(人生のスタートラインにたつ若い二人の喜びを皆にわかち感激する気持ちを甘いお菓子にこめて、結婚式のおみやげいたします。「お見合の時に二つ茶屋の京菓子だったナ」と想い出されるんじやありませんか。ねだんは三百円から、御予算に応じます。

美田時計店(元町三③一七九八)

エンゲイジリングは普通ダイヤモンド入り又は誕生石の指環が贈られます。式の日にかわすウエディ

ングには十八金・純金・白金の甲丸指環が多く使はれ千九百円からあります(イニシャル年月日が彫字) 美しい指環が末長く二人の人生のお伴をいたします。

福井家具店(センター街③二七〇)

(一) きつねの嫁入りの福井の独特のニューデザインのご婚礼家具のメモをごらん下さい。ご婚礼家具中級品五セット八万円応接六、七点セット四万九千九百円食器棚(九〇%幅)六千八百円食堂五、六セット(パネルライト張)六千六百円マッス洋装店(元町三③二七八一〜三)

晴れの日そしてハネムーンとあなただけの御相談に応じます。

つるや貸衣裳店 年々華やかな衣裳

が用いられ、打掛白無垢といった格式の高い衣裳が喜ばれるようになりしました。貸衣裳の値段をご存知ですか? 打掛一揃振袖一揃(三千〜二万円)ウエディングドレス(三千〜五万円) モーニング④千円⑤二千円)ワイシャツ・ネクタイ手袋(五百円)

みよしや (大丸前③三三八八)

九)

花嫁衣裳の白打かけ姿は鎌倉時代の武家風俗がモデルです。白小袖として質素な白無地織物ですが、最近朱、金銀の縫のちりばめる豪華な衣裳が多くなりました。又披露宴の色振りと共に図案の形向がリバイバルとなり能衣装にヒントを得たもの、又宗達光琳等の上品なもの、草花鳥類特に鶴、孔雀が好まれています。

富田屋(元町四④六九二七)

御結納調度品千円・三千円・五千円その他御予約に応じます。

表紙のことば

中西 勝
(二紀会)

「結婚特集」ということをきいて、この「形」をすぐに考えました。僕の筆から次々とび出してくる、大小さまざまなハートを舌ながら面白がっているうちに、ふと僕の脳裏に浮び上ってきたイメージは、

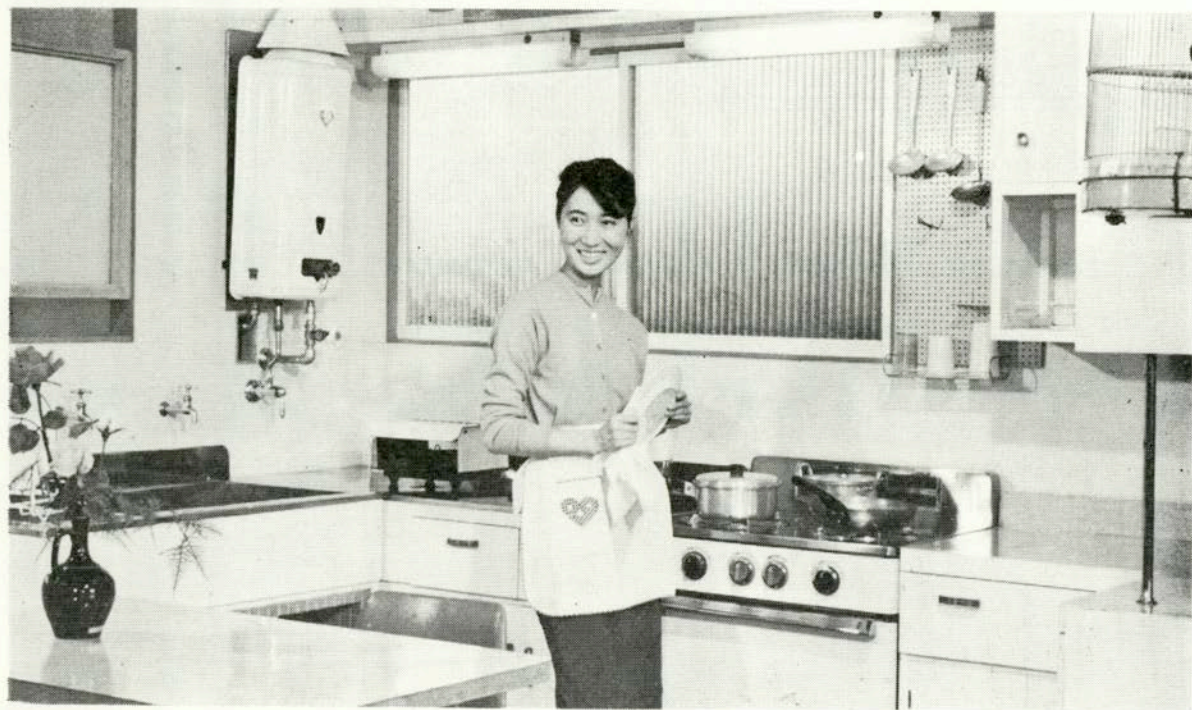
むこうからやってくる女性達が多様な目も足もなくこのハートの形なのです。女ばかりじゃないオヤ、友人のTがやってくる、あいつはこのイビツの小ちやいやつだ。アツ「F」のママムだ、栄養充分の肥えフットた大きなハートこわい!

そのうち僕は考えました人間の胸に、その人のハートが、僕のこの絵のような各々の個性をもったハートが、いつもぶら下っていてくれたら、恋人のひとみをみつめられない気の弱い(僕のような)人間でも、相手の心を見誤らないから、失恋や、恋の見当ちがいも大分少なくなるんじやないかしら。と。みなさんも、心に思う人のハートをこの中から探し出したりこのハートはどんな人?、想像したり、つまりハートあそびをしてごらん下さい。面白いですよ。

おわり

新婚家庭の上手なお台所プラン

みらくらし OSAKA GAS
大阪ガス



ボーイフレンド / 早瀬圭一

お見合いをして、銀行員である現在の夫と結婚が決った時、敬子は何のためらいもなく、関根裕にその事を報告した。裕は、敬子の高校時代のクラスメートであり唯一のボーイフレンドであった。

その時、彼は、京都の大学の英文科四年で、ジャーナリスト志望の朗らかな青年であった。

裕は、その「報告」を聞いて、へえ、よく貰い手があったもんだなあ、と云い乍らも、素直に喜んでくれた。敬子は、他の誰れに喜んでもらうよりも、裕に祝福された事の方がうれしかった。

それから一ヶ月程たった十月のある日、いろいろな考えたんだけど、お敬は食いしん坊だろう、だからこれが一番いいと思って……。これ、ぼくからの結婚祝いだ。そう云って、裕は、ガス自動炊飯器の包みを敬子の部屋へ無造作においた。そして、ポケットからしわくちやのハンカチを出して、それかくしのおでこをさつとふいた。――ほんとは、お敬が好きだったんだ。敬子は、はっとして裕をみた。――バカ、うぬぼれるな、冗談だよ。それより、いいお嫁さんになれよ。裕は、いたずらっぽく敬子をみて、じや、と云い、敬子の返事も聞かずにさっさと帰っていった。

松蔭短大時代の友人たちが、おアツイお二人におアツイ贈物を、

といってガス湯沸器を持ってきてくれた。敬子は、どうもガス器具と縁があるようネ、そんな冗談を云い乍、姉夫婦はガスレンジを贈ってくれた。

あなたのあまり上手でない料理の腕をカバーすために、姉はそんな但し書までつけてくれた。――やがて、結婚して三ヶ月になる。敬子は、最近ようやく奥様ぶりが板についてきたように自分でも思う。台所は、結婚の時にいろんな人から贈られたガス器具でいっぱいである。どの器具にも、それを贈ってくれた人の思い出がこもっていて、敬子は楽しい。でもやっぱり一番印象に残っているのは、関根裕のことである。彼は、今春、大学を卒業して、希望通りM新聞社に入社したと聞いている。その時以来、敬子は、夫を説きふせ、A新聞をやめて、M新聞をとるようにした。理由が分らず不思議がる夫をみて、敬子は、明るく笑った。

そして、いつか、もっと先で、善良で典型的な銀行員タイプの夫と、M新聞の第一線記者として活躍しているであろう裕と三人で談笑し合える日があればどんなに楽しいだろうなどと想像し乍ら、皿をふく手を動かしていた。



13-005型
自動点火式
ガスレンジ 12,500円
10ヵ月払 13,100円



← 33-007型
ガス湯沸器
9,300円
10ヵ月払 9,800円



12-002型
ガス魚焼器
1,500円



12-301型
ガスホットプレート
2,900円



11-022型
2リットル炊間接式、
自動点火式 ガス自動
炊飯器 4,600円
10ヵ月払 4,800円

しあわせな

家庭

磯江朝子
（歌人）

叔母の年忌に、前の日から泊りがけで田舎の家に行ったが、近親者たちが方々からきていて、その夜は久しぶりの集まりになった。

話はずんで、家族たちのことも問いつ問われつであったが、その折り一人の従妹が、「お前を妻にしていたよかったです。とにかく飽かないからな」というのよ。といひ出したものだ。夫の懐柔策でなく、心からの言葉とすると、妻としての従妹は、女として最上のできということがある。とくに彼女の夫は、ある大会社が力を入れている課の若き課長に数年前になつてゐるのだ。

いへば花形的存在であり、遊ばざる立場にゐるわけである。とりたてていう程の美人でもない従妹が、結婚生活十幾年の現在に至るまで、家庭に風波をおこさないことは、本人の才知がさせたことは勿論であるが、彼女が育つた環境が幾分か、人柄としての明朗さを身につけさせたことも考えられる。

彼女は今みんなに羨ましがられる生活をしている。しかし彼女の夫がそうしたやり手でなくても、どんな立場の人でも明るい家庭を築きあげていただろうと思う。

現に彼女の姉がそのいい例で、妹の家庭のような派手な生活者ではないが、明朗さという点では妹にひけをとらぬ家庭のふん囲であり、子供たちは秀才で、高校から大学にすぽとパスしている。大学生であるその子供たちの素直さは、やはり家庭の環境からと思われた。この家庭環境の明暗が如何に人間を左右するか、その夜の話題にもなった。

「結婚は人生の墓場」と誰れがいい出したか、祖母達の長い経験から割り出されたものでもあらうか。

甘美な一時の興奮から覚め、夢や希望が色あせてくるとそこにあるものは家族というきづなのみといった人たちも案外いるのではないだろうか。

従弟もその一人で、最年少で東大を出、夢と希望にふくらみ、結婚もしたのですが、その親たちが一諸に住むようになつてからは、若い一人の男性としての仕事を押し

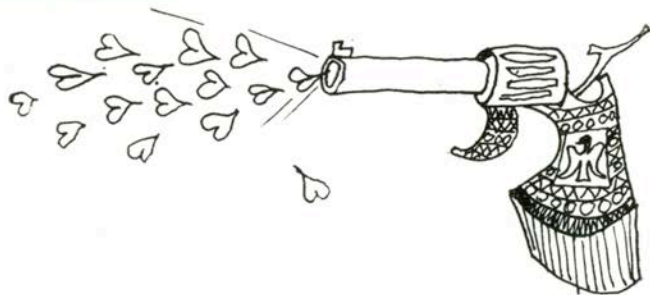


つけられ、才能を削ぐような日常生活の繰り返しとなり
特種なその学問はおいそれと彼を博士にしないのです。
兄弟や近親者が学者としての仕事をし、海外に出ていっ
たりすることが話題になれば、妻やその親たちは折りには
無能呼ばわりをするというのだ。人間には人それぞれ
の運というものがある。その運に対処するに先ず自分を
知り、夫を知り、あとは家族の努力によるというのが筋
道だと思ふのだが……。彼の家族は責めるばかりで、反省
することを忘れていたのだ。然しそうした一つの責任は
彼にもある。結婚はそれぞれの育った家風を身につけた
者同志が一緒になって作る家庭であれば、時には摩擦の
起ることもありうる。それをどう折り合わせていくか。
夫の家風にか、妻の方にか。――この最初の心がまえが尾
をひいていくのだ。その選び方が今後の家庭の明暗を定
めることもある。

しかし、今日の若い人たちはその両方ともの家風ではな
い、自分たちの家風を新らしく作っていくのだといわれ
るだろうし、それが正しいことにも思う。

人生の墓場にしない結婚を――希うものです。それは
従妹のいう「飽かれぬ」人間になることであり、どこか
らでも幸を見つける人でありたい。

適度の夢を持つということも大切で、大きすぎる夢には
ともすれば不平不満がもし出されやすいもので、その
ために一層夢から見放されるようなことにもなりかねない。
とかく人間は自分には点が甘いものだが、かけ値の
ない自分を知り、次に夫を知ること――これもかけ値のな
いものを。そこから割り出した夢を持つこと、それはど
んな形のものであってもいい、夢を持つことは向上
することであり、夢の実現への努力は、人生に働き甲
斐を見出すことでもある。その夢が適度のものであれば
崩れても崩れても、夢を失はないようにすること、そん
な人であることによって夢は実を結ぶものだ。この夢と
いう文字を「幸」と書き換えてもいい。幸とは心の持ち
方一つで、誰れにでも来るものであることを私は信じて
いる。



編集後記

・さわやかな秋風とともに、結婚シーズンがやってきました。晴れの門出をなさる方たちを祝って今月号は「結婚特集」を企画「結婚への招待」「挙式の計画はこのようにしましょう」「新婚旅行の計画」と実用的な記事を神戸っ子の新しいカップルにプレゼント！すこしでもお役にたてばうれいしです。

・表紙の絵—これまでとぐつと調子がかえ、結婚特集にふさわしくロマンティックなムードをねらいました。秋の夜ながにあなたのハートをさがし出して下さい。

・ジョツピングの頁も思い切ってレイアウトをかえてみました。いかがでしょうか。スマートだと自惚れているんですが。

・好評をいただいています阪本勝氏の連載随想、同氏の欧州旅行の都合で今月はアワヤ休載かと心配してたのですが、無理いつてセーフ連載の名をケガすことなく済み一同ホッとしました（本当にヒヤ汗の出る思い。おかげで暑さを忘れましたけど……）

・戸塚女史いわく「私は五尺とい

う小柄ですが、これは昔のタオヤメの標準サイズでした。」リバイバル・ブームの時もあり、戸塚女史型が、復活するかも知れませんね。

・今月号から新連載「映画戯評」と「大人のマンガ」が登場。「大人のマンガ」は「洋酒はなしのタネ」の佐々木・藤本両氏のコンビが担当してくださいます。「映画戯評」はいろんな方に登場ねがいますが、ご期待ください。（I）

月刊「神戸っ子」案内

☆ 月刊「神戸っ子」を毎月御購読下さいます方、神戸を離れているお友達にプレゼント下さいたい方は編集室宛にお申込み下さい。6ヶ月分・500円（送料共）

☆ 誌上紹介の各神戸の銘店にはお客様へのサービス品として「神戸っ子」がおかれています。

☆ 「神戸っ子」をお求めのさいは左記の本屋さんでどうぞ。

文洋堂・国際会館1階／海文堂・元町3／漢口堂

アメリカ文化センター前

神戸の女性

樽谷敏子さん

豊かで清純な娘さんです神戸の玄関口、新聞会館の一階の田崎真珠にお勤めでいつも楽しそう、い真珠の条件は「ふくら」と大きい、きすのないもの、光沢がある

もの、ピンク色がいいまんまるな型のいいもの、ということなので樽谷さんはいい真珠の条件とて「ふくら」な神戸っ娘、趣味は音楽、ジャズブアン松蔭高校卒、昭和16年生

カメラ 杉尾友士郎

北 欧 の 銘 菓

クッキー

ピラミッドケーキ

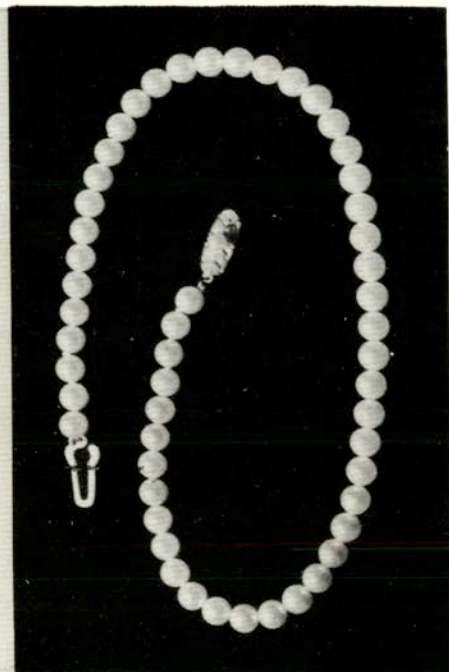
バアウムクーフェン (ドイツ名)

ムンデッド

ユーハイム
コンフェクト

工 場 神戸市葺合区熊内町1丁目・②2336
神戸市三宮町2丁目・③4314
三 宮 店 神戸三宮生田筋(階上喫茶室)③0156・7343
芦 屋 店 省線芦屋駅前通り・芦屋5605
大 丸 店 神 戸 大 丸 地 階 銘 菓 街
阪 急 店 大 阪 阪 急 地 階 食 料 品 部





ユキエ、生れてはじめて身につけた宝石が真珠なんです。それからも フシギなくらい縁が深くて……と朝丘雪路さんのお話。ユキエとは、朝丘さんご自身のこと。そして真珠とは、もちろんミキモトパールのことです。

MIKIMOTO PEARLS 

御木本眞珠店

神戸－神戸国際会館

大阪－新大阪ビルディング

本店：東京銀座四丁目

ネックレス／¥ 6 000ヨリ ペンダント／¥ 8 000ヨリ